

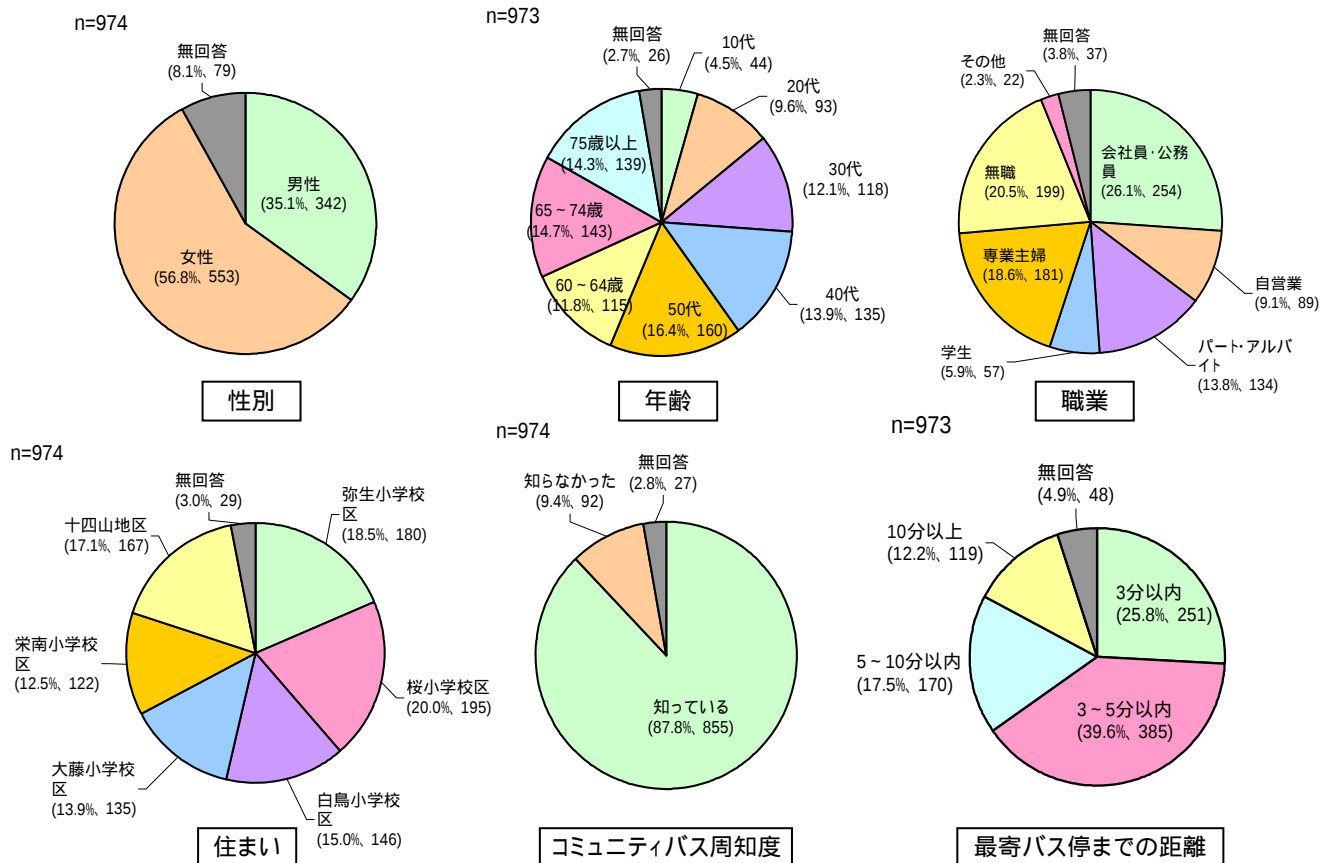
モニタリング調査結果

1．住民アンケート		2．企業アンケート	
対象	弥富市内に居住する 16 歳以上の住民 2,000 名 住民基本台帳より無作為抽出	対象	弥富市の臨海部に立地する企業 127 社 事業所統計より抽出
時期	9/13～9/30	時期	10/1～10/15
回収数	974 名（回収率 48.7%）	回収率	50 社（回収率 39.4%）
備考	その他下記 3 団体 ・ 区長会 回収数 11 ・ 女性の会 回収数 8 ・ 福寿会 回収数 13		

1．住民アンケート

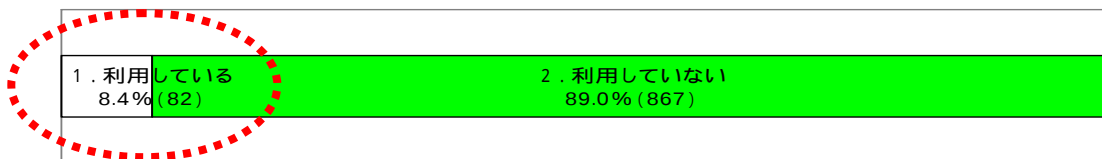
1 - 1 個人属性

- 全ての地区からほぼ均等に回答が得られた。
- コミュニティバスの周知度は、87.8%が「知っている」と回答している。
- 回答者の 65.4%がバス停までの距離 5 分以内に居住している。



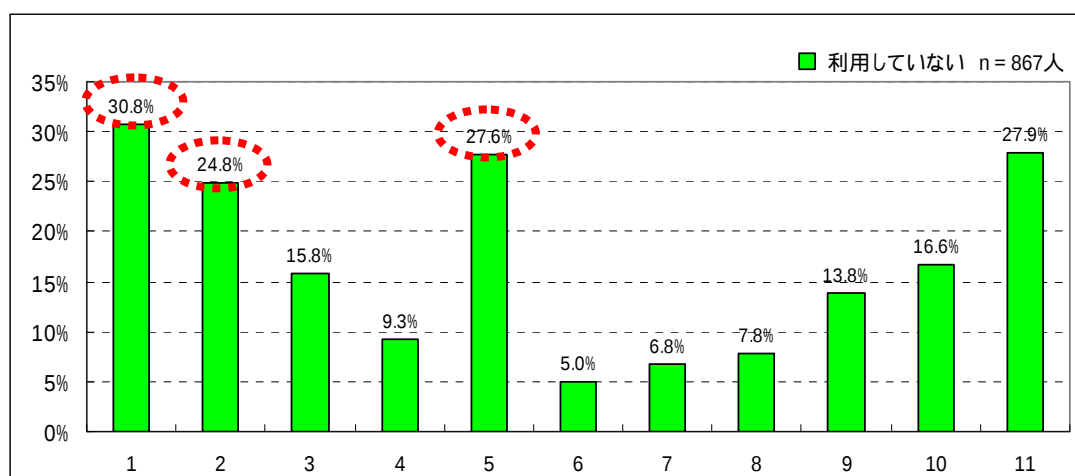
1 - 2 利用状況について

- 「利用している」との回答は、全体の 8.4%（82 名）と低い結果となっている。



1 - 3 利用していない理由について

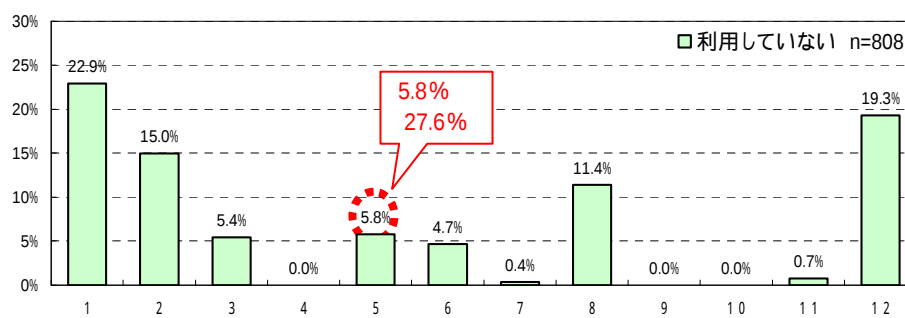
- 利用していない方 867 名における理由としては、「便数が少ない」「移動に時間がかかる」「路線・ルートが合わない」の順で高くなっている。



- | | | |
|------------------|------------------|-------------------|
| 1. 便数が少ない | 5. 移動に時間がかかる | 9. 利用の仕方が分かりにくい |
| 2. 路線・ルートが合わない | 6. バスとバスの乗り継ぎが不便 | 10. その他 |
| 3. バス停が遠い(ない) | 7. バスと鉄道の乗り継ぎが不便 | 11. その他 2. 車があるから |
| 4. 始発・終バス時間が合わない | 8. 料金 | |

なお、参考までに昨年度アンケート調査における同様の質問に対する回答結果は以下の通りであり、「移動に時間がかかる」について割合が高くなっている。

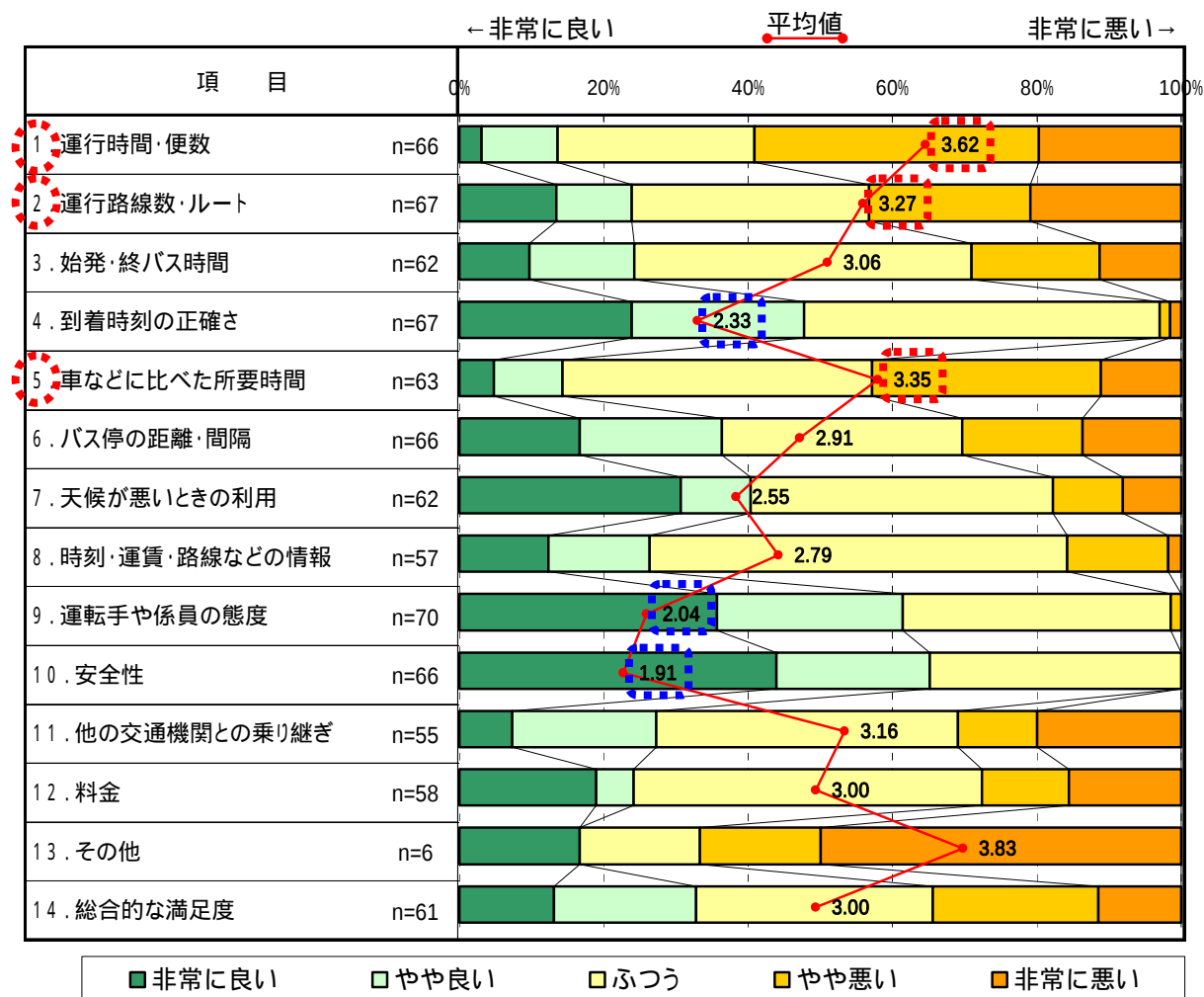
【第1位】



- | | | |
|------------------|---------------|-----------------|
| 1. 便数が少ない | 5. 移動に時間がかかる | 9. 運転手や係員の態度が悪い |
| 2. 路線・ルートが合わない | 6. バス停が遠い(ない) | 10. 安全ではない |
| 3. 始発・終バス時間が合わない | 7. 天候が悪いときに不便 | 11. 乗り継ぎが不便 |
| 4. 到着時間が正確ではない | 8. 利用の仕方が分らない | 12. その他 |

1 - 4 満足度について

- 利用している方 82 名の満足度としては、総合的には平均値の 3 点となっているが、「運行時間・便数」「車などに比した所要時間」「運行路線数・ルート」の評価が低くなっている。
- 一方で、「安全性」「運転手や係員の態度」「到着時間の正確さ」についての評価は高くなっている。



平均値：[非常に良い：1 点][やや良い：2 点][ふつう：3 点][やや悪い：4 点][非常に悪い：5 点]と得点化して集計し、平均値を算出（無回答を除く）

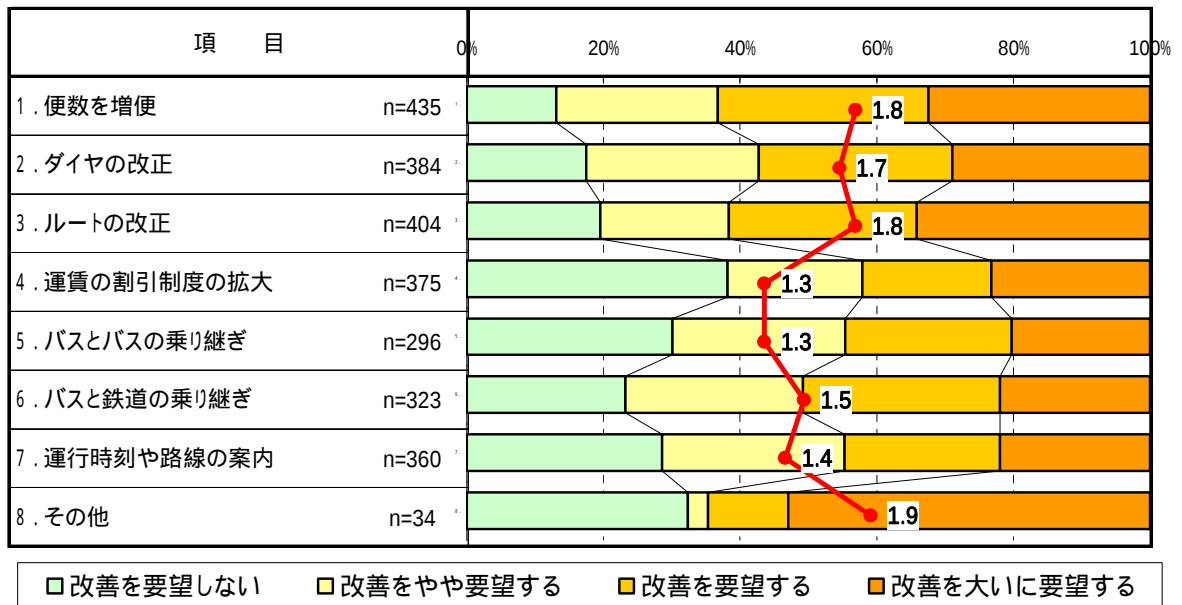
1 - 5 新たに設置して欲しいバス停について

- 設置要望の高いバス停としては、「稲元」や「ひので橋」といった箇所のほか、既存ルート上でも何箇所も見られている。



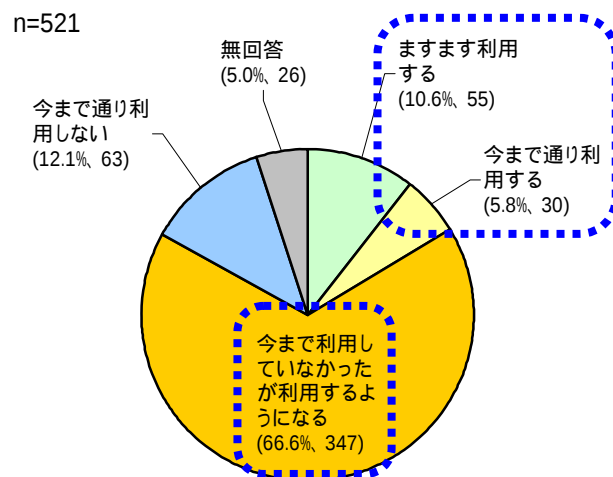
1 - 6 コミュニティバス運行についての改善点

- 改善点については、「ルートの変更」「便数を増便」「ダイヤの改正」の要望が高くなっている。



平均値: [改善を要望しない: 0点] [改善をやや要望する: 1点] [改善を要望する: 2点] [改善を大いに要望する: 3点]と得点化して集計し、平均値を算出(無回答を除く)

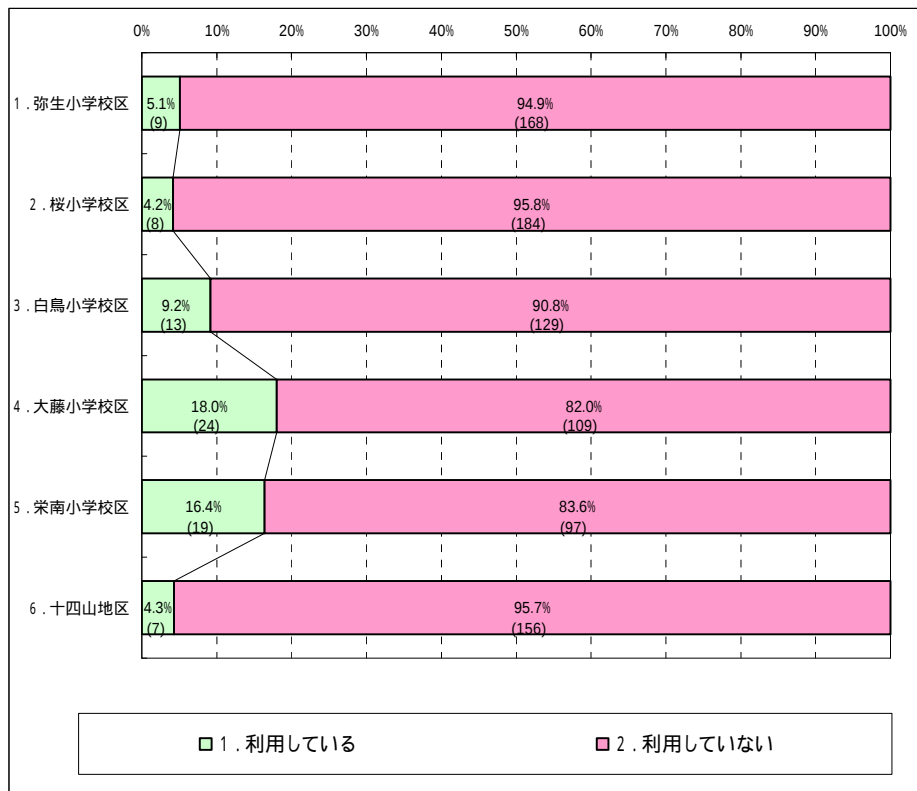
- 上記の事項が改善された場合の利用意向としては、全体の約 83%が「利用する」と回答している。



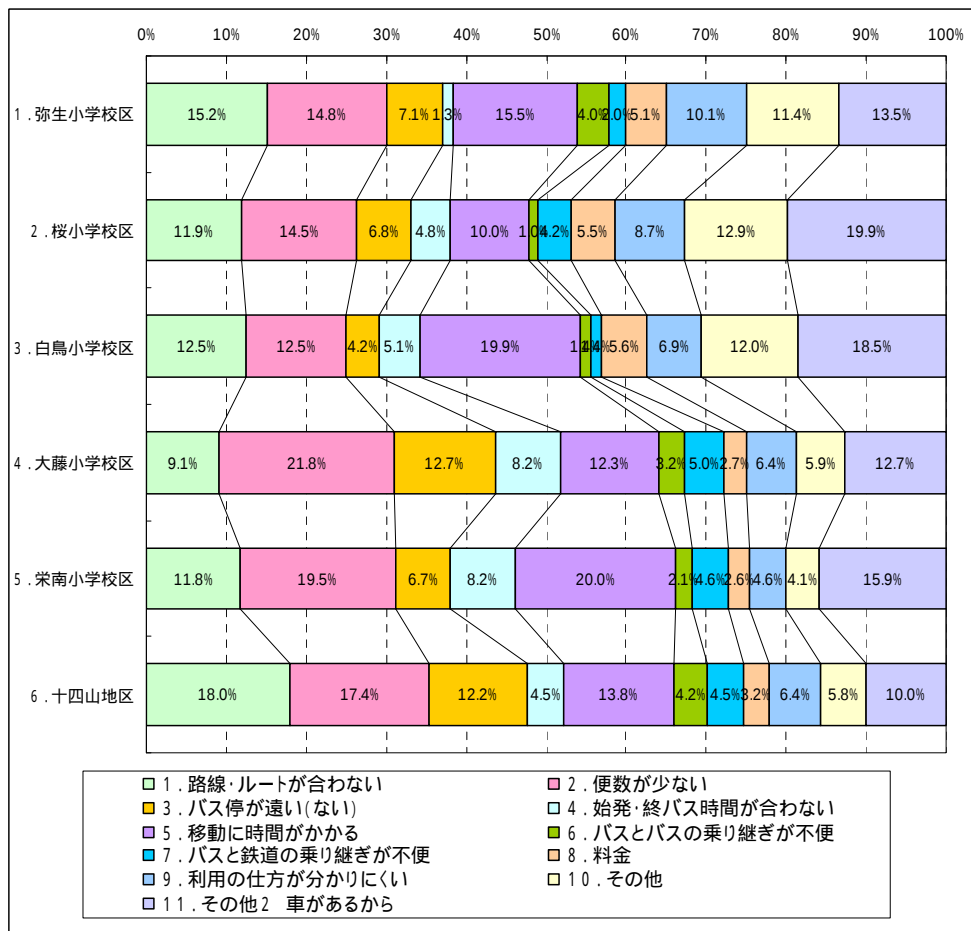
上記事項が改善された場合の今後の利用意向

1 - 7 居住地区別集計

(1) 利用状況

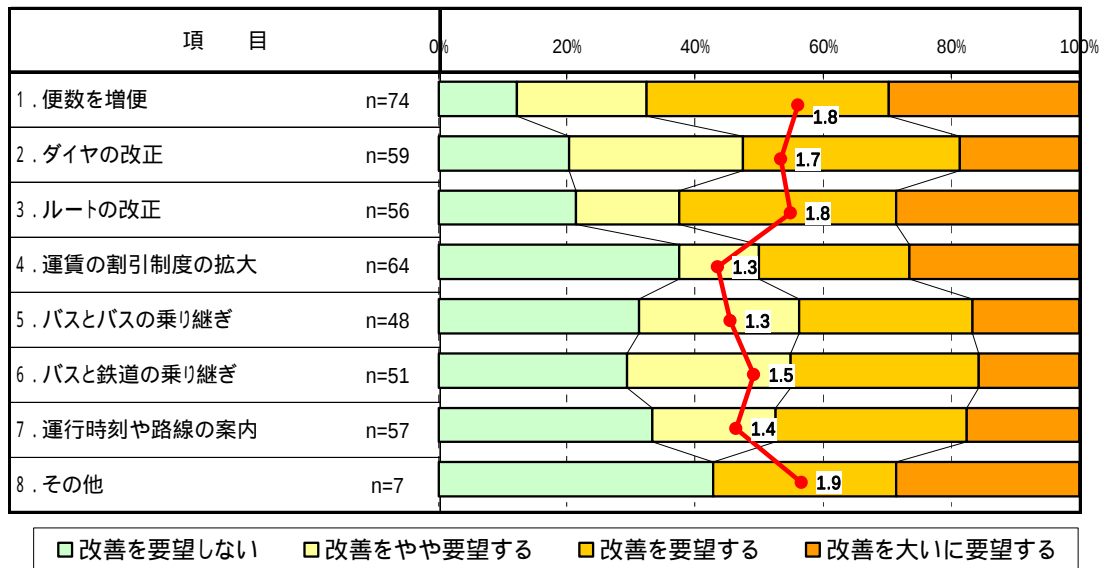


(2) 利用していない理由

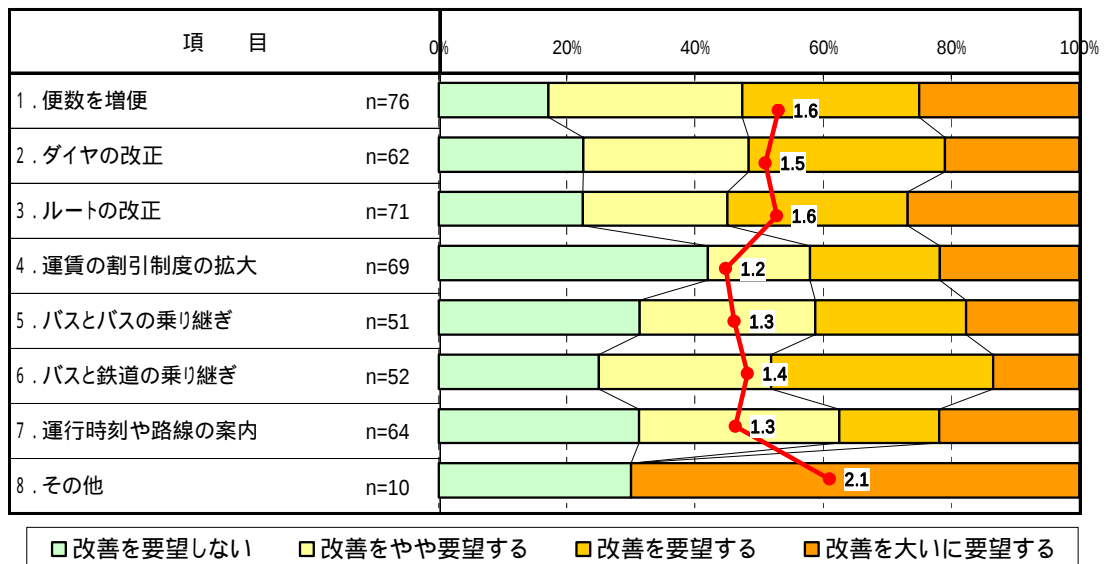


(3) コミュニティバス運行についての改善点

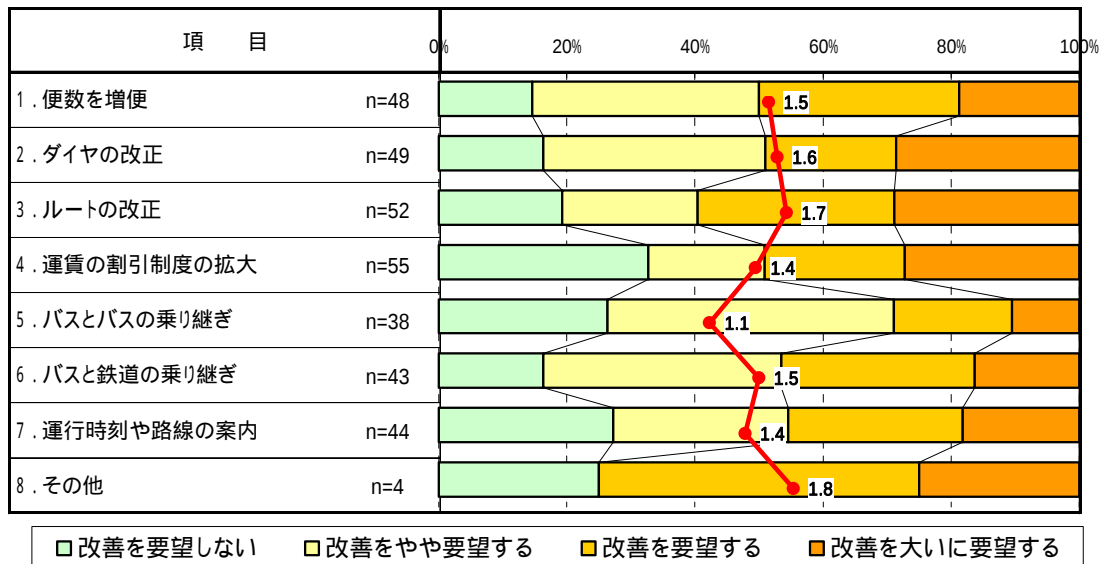
北部(弥生小学校区)



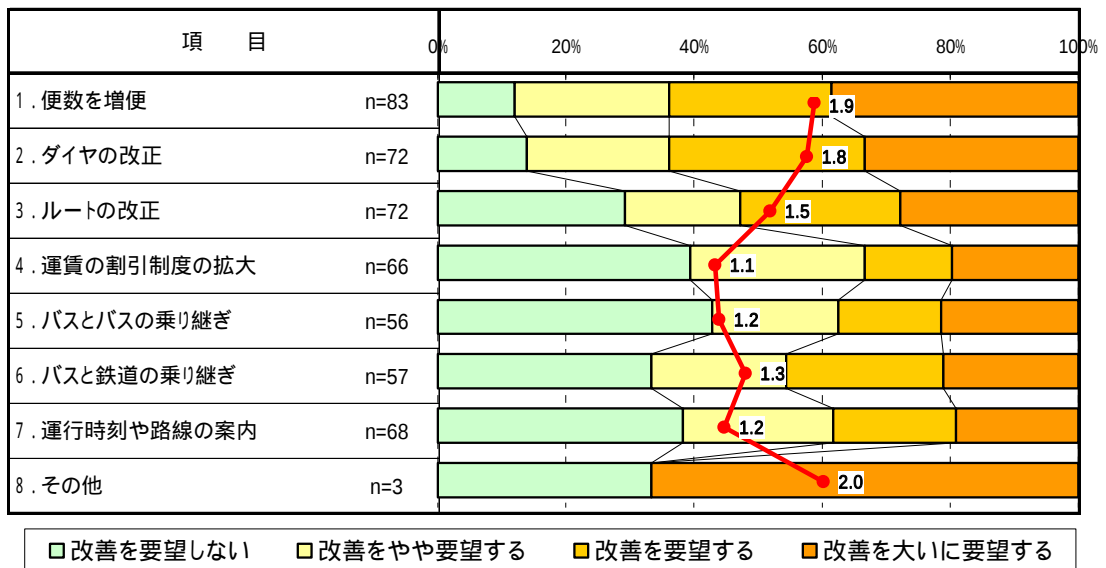
北部(桜小学校区)



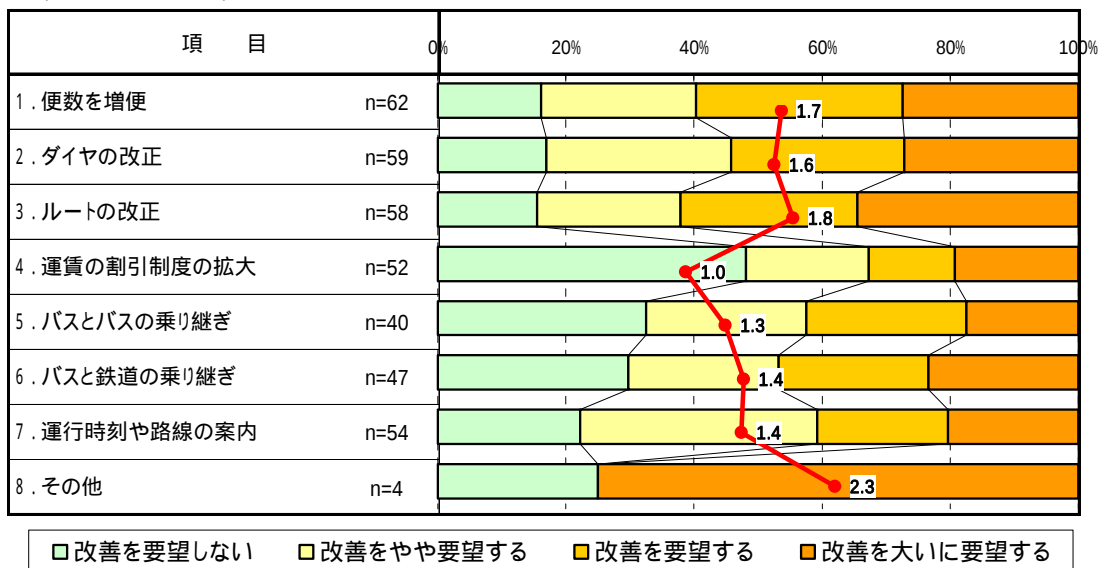
北部(白鳥小学校区)



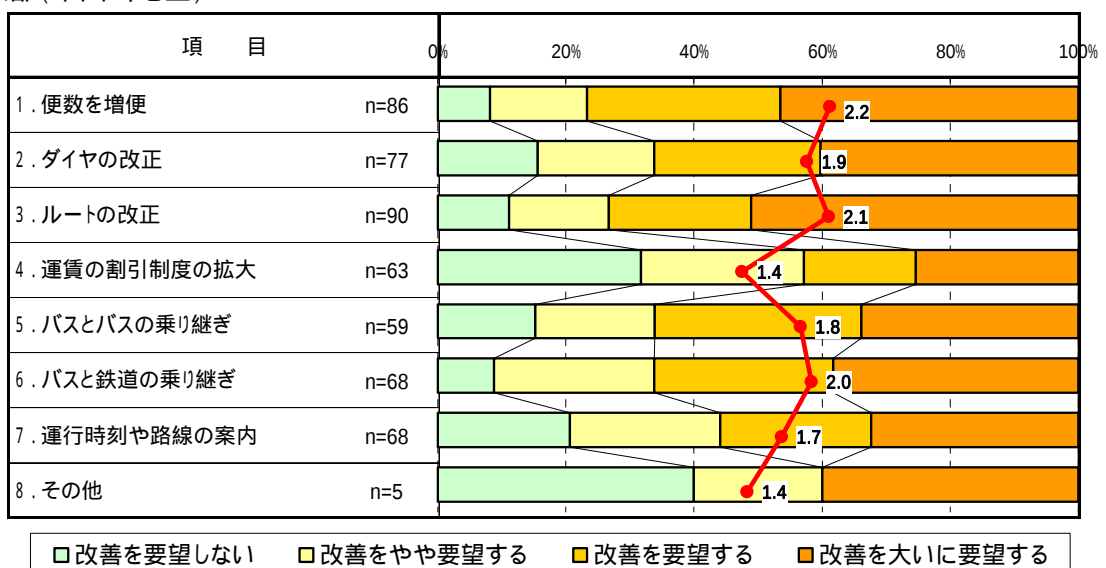
南部(大藤小学校区)



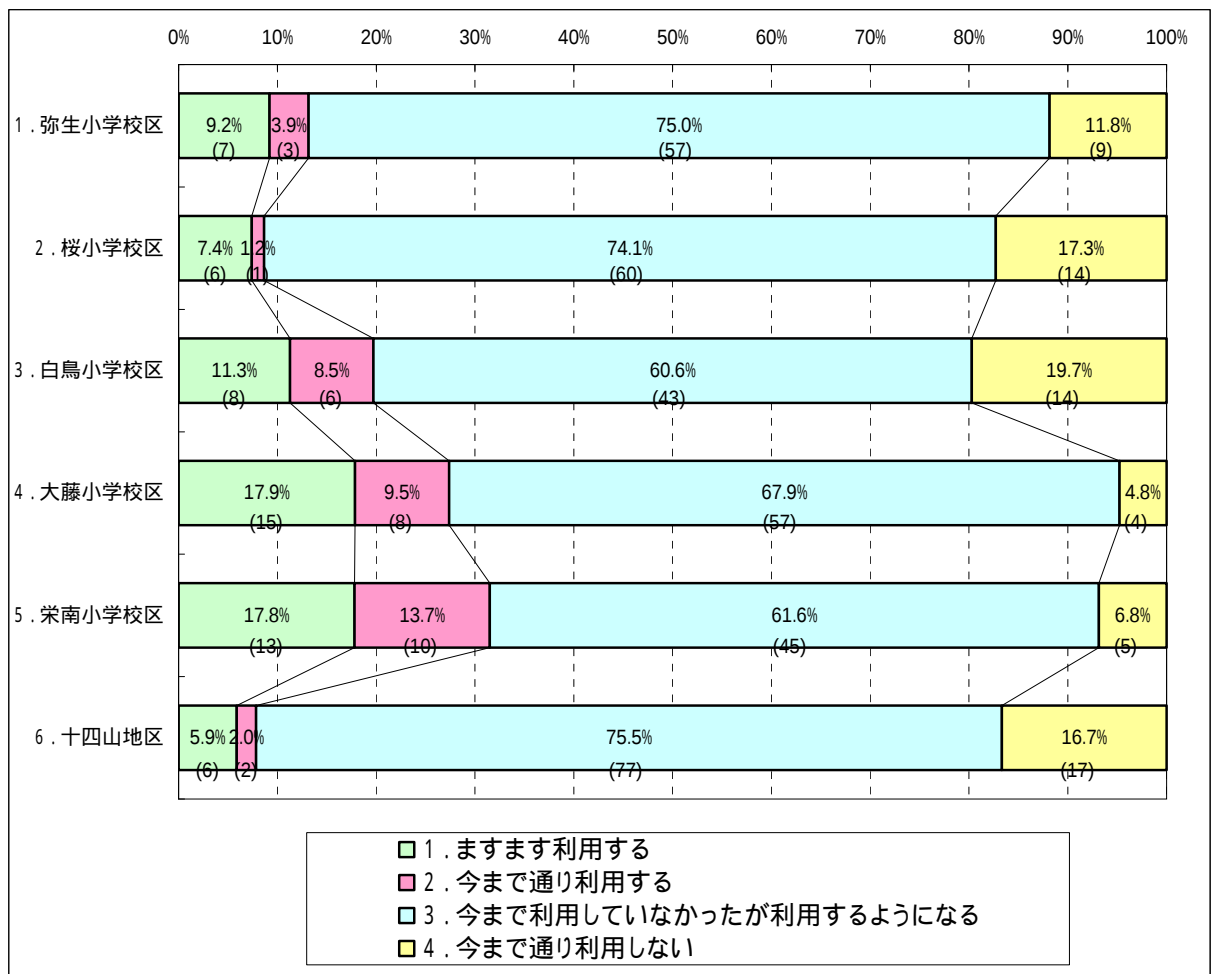
南部(栄南小学校区)



東部(十四山地区)



(4) 今後の利用意向



1 - 8 自由意見

意見の内容		票数
弥富市 コミュニティバス について	コミュニティバスは見直すべき(不要・代替検討)	29
	現状維持(将来利用する)	91
	改善の希望(時間・ルート・便数・バス停・運賃・小型化)	280
	バスの周知度が低い(利用方法・PR・情報提供)	28
	コミュニティバスに関するその他の意見	50
その他	利用していないのでよくわからない(アンケートについて)	48
	その他	10
計		536

複数回答

区長会
- 南部<右回り>夕方 17:00 からの弥富駅南口出発時刻、近鉄・名鉄・J R の乗客利用者には 17:00、18:00、19:00 の出発は非常に不便。希望 17:15、18:15、19:15 にすれば利用者は増加すると思う。 - 木曽岬コミュニティバスは夕方のバス利用多い。(朝は解らないが) - 各ルート別で大きな時刻表を作成、各家庭の目立つ場所に貼っていただく。 - 回数券を 14 枚つづりで 2,000 円、1,000 円とする。 - 五之三町川平地区に現状のバス停 2 ヶ所のほか、本田・新田地区にバス停設置をお願いしたい。 - 何かのイベントで(抽選会等)回数券を配るなど、まず知ってもらい、利用していただく。 - 今回の改正で南部ルートで運行がなくなってしまった地域がある。南部については、他に利用する交通機関がまったくない状況上、地域住民から復活の要望を多々聞いている。 - 十四山中学校から海南病院へ行くのに、10:29 に乗車し、佐古木駅に 10:54 に着き、11:30 に乗車し海南病院に 11:48 に到着しますが、所要時間は 1 時間 19 分もかかってしまいます。
女性の会
- 時刻表の字がもう少し大きくしてあれば読み易いと思います。 - おもに毎日利用する方、例えば通勤・通学に電車等の時間に合わせるといいと思います。料金をもう少し安いといいなと言う声を聞いた事があります。弥富地区内に観光などできる所をどんどん増やして他の地区からの人が沢山おとずれるようにすると利用するかなとおもいますが。 - 近所のお年の方々がバス停が近くなかったので、たいへんこまっている。タクシーを利用しているとのことです。バスに乗って帰ってくることが出来ない、乗りつぎはこまる。 - 今まで近くにあったのになくなってしまった - お年寄りが利用しやすいように病院とスーパーに行きやすいようにして欲しいと思います。
福寿会
- 海南病院若しくは買物、弥富駅南口への利用可能なルートを考えているが、往きのルートだけでなく、帰り(復)のルートも同ルートで利用できれば良い。往復同ルート。 - 弥富駅、病院(海南)近辺には比較的近くのバス駅があるが、この近くの人は余り利用しないと思うので、遠距離の地域こそ細かくバス停を設置してほしい。 - 現在は自家用車で用を足しているが、近い将来コミュニティバスを利用することになると思う。

2 . 企業アンケート

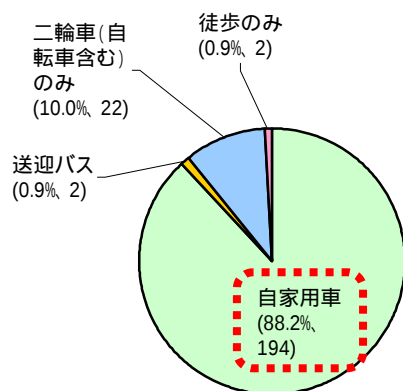
2 - 1 従業員の通勤状況

(1) 主な通勤交通手段

- 主な通勤交通手段については、自家用車が8割以上と多くなっている。
- 市外の方については、「送迎バス」が10.9%、「鉄道 + 送迎バス」が7.2%となっている。

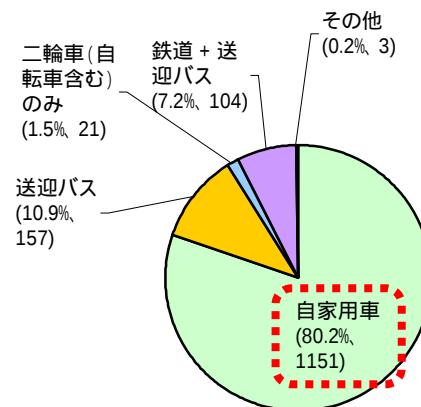
【市内】

n=220



【市外】

n=1436

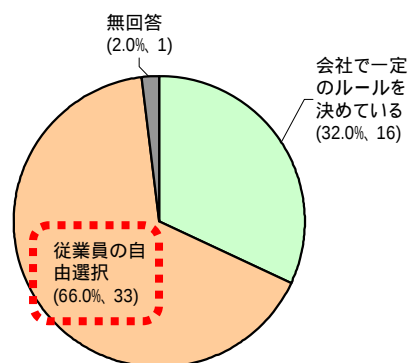


送迎バス運行会社
・ 川崎重工業株式会社
・ 株式会社エアロ

(2) 通勤交通手段のルール

- 従業員の通勤の交通手段の選択については、「従業員の自由」が66.0%、「会社で一定のルールを決めている」が32.0%となっている。

n=50



2 - 3 通勤での公共交通利用への転換取り組み

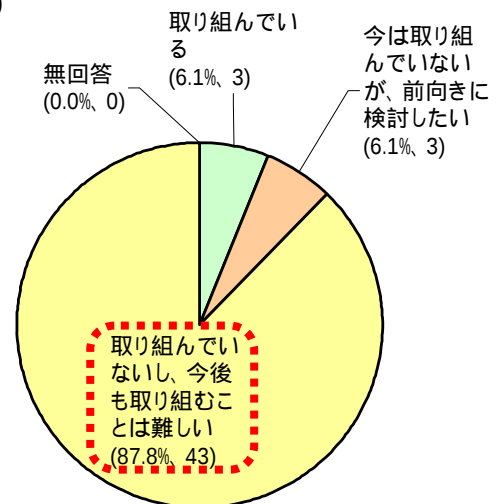
(1) 取り組み状況

- 公共交通での通勤の取り組みについては、「取り組んでいないし、今後も取り組むことは難しい」が 87.8%と最も多くなっている。

選択肢	票数	割合
1. 取り組んでいる	3	6.1%
2. 今は取り組んでいないが、前向きに検討したい	3	6.1%
3. 取り組んでいないし、今後も取り組むことは難しい	43	87.8%
無回答	0	0.0%
計	49	100.0%

複数回答による集計除外1人

n=49



(2) 取り組んでいる（検討している）内容

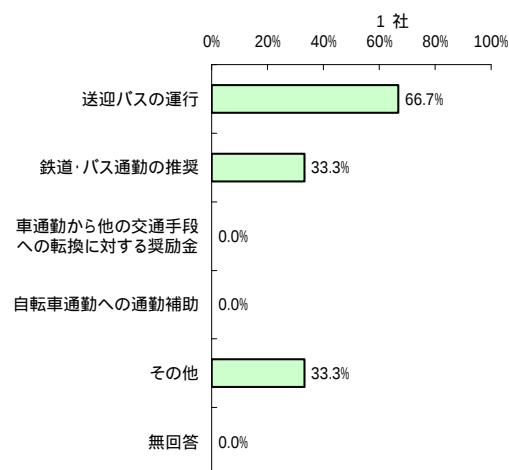
- 取り組んでいる企業3社においては、「送迎バスの運行」が2社・66.7%である。
- 検討している企業においては、「鉄道・バス通勤の推奨」が3社・100.0%である。

● 取り組んでいる企業

選択肢	票数	割合
1. 送迎バスの運行	2	66.7%
2. 鉄道・バス通勤の推奨	1	33.3%
3. 車通勤から他の交通手段への転換に対する奨励金	0	0.0%
4. 自転車通勤への通勤補助	0	0.0%
5. その他	1	33.0%
無回答	0	0.0%
計	4	

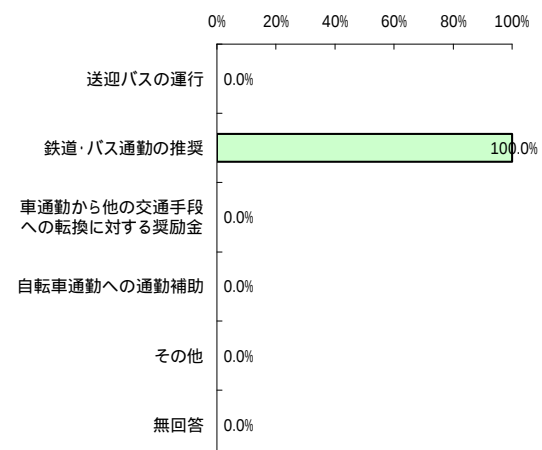
【その他の記述内容】

交通機関の無い所は自家用車。



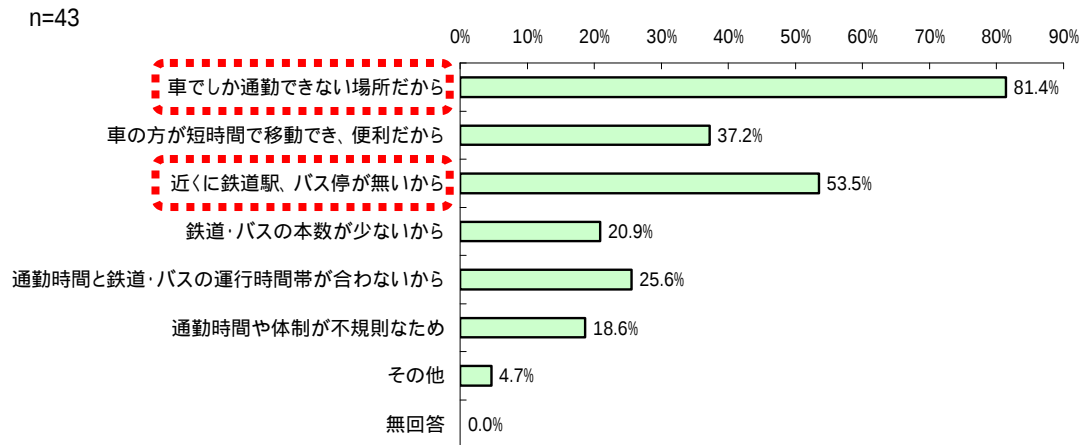
● 検討している企業

選択肢	票数	割合
1. 送迎バスの運行	0	0.0%
2. 鉄道・バス通勤の推奨	3	100.0%
3. 車通勤から他の交通手段への転換に対する奨励金	0	0.0%
4. 自転車通勤への通勤補助	0	0.0%
5. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	3	



(3) 取り組むことが難しい理由

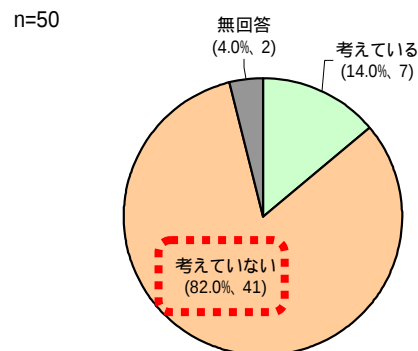
- 公共交通への通勤転換に取り組むことが難しい理由としては、「車でしか通勤できない場所だから」が 81.4%、「近くに鉄道駅・バス停がないから」が 53.5%と高い割合となっている。



2 - 4 通勤時におけるコミュニティバスの利用について

- 利用については、「考えていない」が 82.0%と高い割合となっている。

選択肢	票数	割合
1. 考えている	7	14.0%
2. 考えていない	41	82.0%
無回答	2	4.0%
計	50	100.0%



2 - 5 自由意見

- ・当社としては、現行ルートの最速時刻でも始業に間に合わないことや、駅から 50 分近くかかることなどを考え合わせると利用出来る状況にない。(夕方も適当な時刻がない。) こういった点を改善してもらわないと、社員に利用を促すことは難しい。
- ・現状の運行本数と弥富駅まで約 1 時間かかるとなると、利用する人が少ないと思われます。地域の人が平日の日中に使用できるダイヤを組むか、通勤に使うためのダイヤを組むか、今は前者の形になると思います。
- ・楠町地区には、交通公共機関がないため、便利にはなると思います。利用する機会は、少ないかもしれませんが、コミュニティバス運営が続けられる様をお願いします。
- ・所在地が西部臨海部近辺ですが、8:00 始業の為始発に乗っても間に合わないので、7:30 西部臨海部着にしてほしい。
- ・お客様(他県地方の方)が多くなって来ている。弥富駅とかあおなみ線などの迎えをお願いしたい。
- ・名古屋駅を基点としたルートを考えてほしい。例えば飛島バスと乗り継ぎできるようにとか。
- ・当社の見学者の利便性、経済性が大幅に良くなった。(従来は近鉄蟹江駅からタクシー)
- ・いつも空で運転しているので少しもったいない気もするが路線を考え直したら。
- ・運行表を配って下さい。今回初めて頂き助かりました。
- ・工業団地にも朝夕走らせてほしい。
- ・木材団地内の運行をお願いします。
- ・弥富駅からの時間が長く不便である。
- ・本数の増便
- ・バス停が会社付近にない。